事業番号	09 04 13	事業改善シート(24年度実施事業分)	□予算要求 []予算案 ■点検	
事業名		松林健全化推進事業 予防事業費	ī	部局	林務部	
尹 木 勹		位你使主门推连事条 了的事条页	担当	課∙室	森林づくり推進課	
<参考>	プロジェクト		課	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり				
計画	旭州の心口口が	多様な森林の整備の促進		実施期間	S56 ~	

1	事業の	概	要						
目	指す姿	_	峻で脆弱な県土における防災々 ツタケ等の林産物の確保を図る			重要な役割を果たしているアカマツ林 拡大を防止を図る。	を保全し、枯れ	曷しつつあるア	カマツ材や
	現状	12		、降は5万		iし、平成7年度に5.7万m3のピークをど こいたが、平成20年度に6.3万m3と過去			
	が関与る理由		法令等義務 □内部管理 民間、市町村でも実施可能だか その他(よければ実施不可 よの必要性有	【左記の説明、根拠法令等】 森林病害虫等防除事業補助金交付望	要綱、同要領		
			成果目標(H24) 駆除事業と組み合わせて総合的 事業内容	的な対策	を実施し、対策対象	象松林での被害区域面積を70%以内に	さする。	(<u>i</u>	単位:千円)
			項目	実施方法		H24事業実績	H (当初)	(決算)	H25 (当初)
			1 推進事業	直接	被害木の調査及び被害の早期発見、		1,230	(0.4317	333
			2 薬剤散布事業 安全確保対策推進事業 環境影響調査	直接	特別防除(空中散	(布)の農薬に係る植生・昆虫類等へ (・土壌への影響調査(1地区)	5,000	4,998	5,000
事	業内容		リスクコミュニケーション強化 化安全確認調査 地上散布事業 無人ヘリコプター散布事業 空中薬剤散布事業		空中散布等に係る	ション強化3市町村 5大気・水質調査6市町村160検体 散布1市町村24.0ha 町村260ha	24,900	21,576	24,768
			3 樹幹注入剤利用松林保全対策事業	補助金	国宝周辺等の特別 460本	こ重要な松林における薬剤樹幹注入	4,278	4,278	3,441
			4 樹種転換促進事業	補助金			505	566	

	≥	ζ_	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	1		前年度繰越				
	事算無額		当初予算	30,685	28,174	35,913	33,542
事			補正予算	-674			
業			合計(A)	30,011	28,174	35,913	33,542
*			国庫支出金	17,262	16,131	23,721	22,605
□	Aの		県 債				
7	財源ス	亰	その他()				
^			一般財源	12,749	12,043	12,192	10,937
۲	決	1	算 額(B)	29,218	28,160	32,632	33,542
	概算		職員数(人)	0.50	0.50	0.50	
	人作	‡費	概算人件費 (C)	4,129	4,129	4,129	(
	概算	算事業費(B(A)+C)		33,347	32,289	36,761	33,542

成果目標の達成状況						
項目	現況 (見込)		H25			
(共日		目標	成果	達成状況	目標	
対象松林の被害区域面積率	70%	70%	64%	達成	70%	

35,913

32,632

33,542

合計

目標に対 する成果の 予防事業の実施により、対象松林の被害区域面積率目標を達成した。 状況

今後の事業の方向性

今後、	
をどの にして	- :
たいか	۰,

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

被害先端地域においては、被害木の駆除、樹種転換及び薬剤防除等の複数の手法を組み合わせた、総合防除を重点的実施を継続する。 また、その他の被害地域では、守るべきマツ林を微害で維持するための総合防除を実施する。